

妊婦対象

RSウイルス感染症予防接種の 定期接種化について



令和8年4月1日から、妊婦を対象としたRSウイルス感染症の予防接種が、予防接種法に基づく定期接種として開始されました。すでに妊娠中の方には、個別に連絡をしていますが、お急ぎの場合等には、美浦村保健センターまでご連絡ください。

RSウイルス感染症とは

RSウイルスは、特に小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が、少なくとも1度は感染するとされています。

▶RSウイルスの潜伏期間と症状

感染すると、2～8日の潜伏期間ののち、発熱、鼻汁、咳などの症状が数日続き、一部では気管支炎や肺炎などの下気道症状が出現します。初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では咳が悪化し、喘鳴（ゼーゼーと呼吸しにくくなること）や呼吸困難、さらに細気管支炎の症状が出るなど重症化することがあります。

2010年代には、生後24か月未満の乳幼児における年間のRSウイルス感染症発生数は12万人～18万人であり、3万人～5万人が入院を要したとされています。また、入院例の7%が何らかの人工換気が必要としたとする報告もあります。



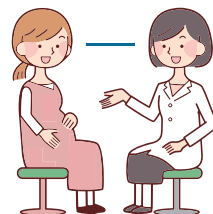
▶流行時期・感染経路と対策・治療

RSウイルスの流行には季節性があり、新型コロナウイルスの流行以前は秋冬に流行が見られましたが、近年は夏に流行がみられています。接触・飛沫感染により広がっていくため、手洗いや手指衛生といった基本的な感染対策が有効です。治療は症状に応じた治療（対症療法）が中心で、重症化した場合には酸素投与、点滴、呼吸管理などを行います。

予防接種の対象者

- ・接種時点で美浦村民であり、妊娠28週0日から36週6日までの妊婦（過去の妊娠時に接種したことのある方も対象です）

※接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、妊娠38週6日までに出産を予定している場合は医師に相談してください。



■問合せ 健康増進課(保健センター内) ☎029-885-1889

休日当番医

診療時間：午前9時～午後4時

※都合により当番医を変更することがあります。

5月	17日(日)	宮本病院	☎0299-79-2114	6月	7日(日)	朝田病院	☎029-887-0310
	24日(日)	ゆはらクリニック	☎029-894-2002		14日(日)	あべ整形外科	☎029-875-5303
	31日(日)	レディスクリニック結	☎029-830-5151				

6月の 乳幼児健診

1歳6か月児

6月15日(月)

2歳児歯科

6月22日(月)

▶対象者の方には、1か月前に通知を郵送いたします。

24時間 救急電話相談 ☎

迷ったら!

子ども #8000

おとな #7119